

カメラガーデン幸田2

大規模小売店舗立地法指針項目チェックリスト

1 概要

カメラガーデン幸田第1期の横に第2期として食料品スーパー(24時間営業)、薬局、他テナント(未定)7店舗、飲食店2店舗、スポーツ練習場を新設する。(法第5条第1項)

2 届出の内容

届出年月日	平成21年11月26日		
店舗	店舗名称	カメラガーデン幸田2	
	店舗所在地	幸田相見特定土地区画整理77街区1 外46筆	
設置者	名称	ダイワロイヤル株式会社	
	代表者	代表取締役 越智 壯	
	住所	東京都台東区上野七丁目14番4号	
	備考	なし	
小売業者	名称	マックスバリュ東海株式会社	
	代表者	代表取締役 内山一美	
	住所	静岡県駿東郡長泉町下長窪303-1	
	備考	8名(一部未定)	
店舗面積	6,143 m ²		
施設の配置	駐車場	位置	別紙図面のとおり
		台数	318 台
	駐輪場	位置	別紙図面のとおり
		台数	183 台
	荷捌施設	位置	別紙図面のとおり
		面積	1734 m ²
	廃棄物 保管施設	位置	別紙図面のとおり
		容量	78.06 m ³
施設の運営	営業時間	開店	24時間(一部午前10時)
		閉店	24時間(一部午後9時30分)
	駐車場利用時間帯	24時間	
	駐車場出入口	数	4箇所
		位置	別紙図面のとおり
	荷捌時間帯	午前6時から午後6時まで	
新設する日	平成22年7月27日		

3 参考事項

敷地面積	31,355 m ²		
建築面積	10,386 m ²		
延床面積	9,508 m ²		
業態	食料品専門店		
用途地域	近隣商業地域	—	—
備考			

カメラガーデン幸田2

4 基本的配慮事項

配慮事項	記述事項
(1) まちづくり計画の検討	都市計画及び中心市街地活性化基本計画等について情報収集し、検討する
(2) 深夜営業の対応	駐車場に夜間騒音注意の看板を設置
(3) 住民説明会の開催	地域住民等の理解が十分得られるよう説明・周知
(4) テナントの履行確保	設置者と小売業者の間で届出事項等の遵守に係る確約書を交わす
(5) 責任者の任命	店長を責任者として任命
(6) 予測乖離時の措置	再調査・再対策を検討の上、必要措置を実施
(7) 通年の臨時措置	年末年始は交通整理員を配置
(8) 開店時の臨時措置	交通整理員を配置

5 施設の配置及び運営方法に関する事項

1 駐車需要の充足・周辺地域の利便確保のための配慮

(1) 交通に係る事項

ア 駐車場の必要台数の確保

(ア) 小売店舗の必要駐車台数

a 指針による算出

行政人口	店舗面積	日來客数 原単位 (人/千㎡)	ピーク率	駅からの距離 (商業系地域の 場合)	自動車分担率	平均乗車人員	平均駐車 時間係数	必要駐車台数
37,265人	6,143 ㎡	950	14.40%	3,800 m	70.00%	2.00 人	1.06	313 台

総駐車場台数	従業員等駐車場台数	業務用駐車場台数	搬出入用駐車場台数	併設施設駐車場台数	来客用駐車場台数	評価
500 台	130 台	9 台	0 台	43 台	318 台	○

b 指針によらない「特別な事情」による算出

特別な事情による算出を行う場合は、aの表をコピーし入力してください。

(イ) 小売店舗に併設施設を含めた必要駐車台数

a 指針の参考式による算出

併設施設 の面積	併設施設の割合 (併設施設面積/店舗面積)	必要駐車台数
564 ㎡	9.2%	313 台

総駐車場台数	従業員等駐車場台数	業務用駐車場台数	搬出入用駐車場台数	来客用駐車場台数	評価
318 台	0 台	0 台	0 台	318 台	○

イ 駐車場の位置及び構造等

1平面自走オベレーター:無	2平面自走オベレーター:有	3機械式駐車場	共用駐車場数	ピーク1hの来台車数
1箇所	0箇所	0箇所	0箇所	294 台

ウ 駐車場形式・出入口数・位置・駐車待スペース・分散確保・交通整理

敷地内	種別	1	収容台数	318 台	歩行者動線	分離	騒音配慮	駐車場の平面化	排ガス配慮	アイドリングストップ	評価
	出入口数	道路種別	道路幅員	歩道	交差点距離	駐車待スペース	予測来台車数	道路形態	入庫方法	整理員	
a	1箇所	市町村道	12m	あり	65m	60m	190	双方向	左折のみ	なし	○
b	1箇所	市町村道	7.1m	あり	70m	120m	148	一方通行	左折のみ	なし	○
c	1箇所	市町村道	12m	あり	45m	0m	出口	双方向	右左折混合	なし	-
d	1箇所	市町村道	7.1m	あり	105m	0m	出口	一方通行	左折のみ	なし	-

交通整理員等の配置 年間を当して混雑する時期のみ配備

	駐車場法の基準	駐車場出入口の数・位置	駐車待スペース	駐車場の分散確保	出入口における交通整理
評価	○	○	○	○	○

エ 周辺交通状況の把握

交通量調査	来客車両等の方向別予測	店舗周辺状況調査	交通流動の予測
実施	実施	実施	実施(交通飽和度等の検討)

カメラガーデン幸田2

(ア)交通飽和度の検討

		休日			平日		
		現況	開店後	評価	現況	開店後	評価
A:大正交差点	飽和度	0.546	0.639	○	0.553	0.657	○
	将来交通量/可能交通容量	0.914	1.429	×	0.752	1.260	×
	ピーク時間帯	16時台			17時台		

		休日			平日		
		現況	開店後	評価	現況	開店後	評価
B:弁天交差点	飽和度	0.476	0.483	○	0.670	0.677	○
	将来交通量/可能交通容量	1.548	1.548	×	1.708	1.708	×
	ピーク時間帯	13時台			7時台		

		休日			平日		
		現況	開店後	評価	現況	開店後	評価
C:カメラガーデン南東交差点	飽和度	—	—	—	—	—	—
	将来交通量/可能交通容量	小	大	○	平均	非常に大	○
	ピーク時間帯	16時台			17時台		

		休日			平日		
		現況	開店後	評価	現況	開店後	評価
D:大草交差点	飽和度	0.526	0.574	○	0.617	0.666	○
	将来交通量/可能交通容量	0.775	0.775	○	0.925	0.925	○
	ピーク時間帯	16時台			7時台		

※周辺道路の混雑を回避するための対策等

弁天交差点の北流入部の右折車線について出店に伴う車両の増加がないよう来店・退店経路を設定。
大正交差点については信号青時間を変更することにより交差点飽和度0.9以下、車線別混雑度1.0以下とすることが可能と予測されます。
カメラガーデン南東交差点については、適宜交通整理員を配置します。

【既存店舗を含めた広域誘導経路による検証】

対策前		休日			平日		
		現況	開店後	評価	現況	開店後	評価
A:大正交差点	飽和度	0.546	0.677	○	0.553	0.685	○
	将来交通量/可能交通容量	0.914	1.429	×	0.752	1.260	×
	ピーク時間帯	16時台			17時台		
D:大草交差点	飽和度	0.526	0.616	○	0.617	0.708	○
	将来交通量/可能交通容量	0.775	1.074	×	0.925	0.949	○
	ピーク時間帯	16時台			7時台		

対策後		休日			平日		
		現況	開店後	評価	現況	開店後	評価
A:大正交差点	飽和度	0.546	0.677	○	0.553	0.685	○
	将来交通量/可能交通容量	0.914	0.990	○	0.752	0.957	○
	ピーク時間帯	16時台			17時台		
D:大草交差点	飽和度	0.526	0.616	○	0.617	0.708	○
	将来交通量/可能交通容量	0.775	0.955	○	0.925	0.943	○
	ピーク時間帯	16時台			7時台		

※対策内容

[大正交差点]

- ・信号サイクル長は変更しない。
- ・第1現示(東西流入部の左折・直進)の青時間は変更しない。
- ・第2現示(東西流入部の右折)の青時間を現況に+4秒する。
- ・第3現示(南北流入部の左折・直進)の青時間を現況より-4秒する。
- ・第4現示(南北流入部の右折)の青時間は変更しない。

[大草交差点]

- ・信号サイクル長は変更しない。
- ・東西流入部(県道)の青時間は変更しない。
- ・南北流入部(国道248号)の左折直進用青丸時間を現況より-1秒、右折用青矢印時間を現況に+1秒する。

カメラガーデン幸田2

オ 駐輪場等の確保等

駐輪場の位置及び箇所数	スーパー北,1-7北、スポーツ練習場東、1-13南(計4箇所)
駐輪場の収容台数	183 台
標準収容台数	176 台
収容台数根拠	指針の標準収容台数による

位置評価	台数評価
○	○

カ 自動二輪車の駐車場の確保

自動二輪車駐車場の確保	確保	収容台数	6台
位置及び箇所	スーパー北2台、スポーツ練習場南4台(計2箇所)		

位置評価	台数評価
○	○

キ 荷捌施設の整備等

(ア) 荷捌施設の整備

停車位置	専用出入口・通路	面積	営業時間外の搬入	平均処理時間	同時処理可能台数	ピーク時車両数	処理能力
敷地内	隔離	1734㎡	あり	20分	11台	6台	○

(イ) 計画的な搬入

搬入ピーク	台数	道路混雑ピーク	道路余裕時間帯	施設運営計画の有無	荷捌待スペース	評価
11:00~12:00	6台	7:00~8:00	9:00~10:00	なし	必要なし	○

ク 経路の設定等

(ア) 車両関係

a 来客車関係

案内表示の設置	交通整理員の配置	情報提供	生活道路の回避	通学路の回避	療養施設等の回避	右折経路
あり	配置なし	チラシ配布	非回避	非回避	—	あり

b 搬出入車両関係

通学路との交錯	登下校時間の運行	登下校時間の交通整理員
あり	あり	非配備

※非配備の場合等の対応

搬入口と通学路の交差はなく、極力、登下校時間を回避する

c バス・タクシー等交通機関関係

駐車場の確保
バス・タクシー等の停留所なし

d 地方公共団体・公共交通事業者の事業関係

パークアンドライド事業等への協力
事業なし

評価
○

(イ) 歩行者通行関係

通り抜け可能通路の保持	通行妨害施設	閉店後の夜間照明の設置
必要なし	あり	配慮あり

評価
○

(ウ) 廃棄物・リサイクル関係

廃棄物減量化計画	リサイクル活動推進計画
実施	実施

評価
○

(エ) 防災・防犯対策への協力

a 防災への協力

非難場所の提供	物資の緊急提供	その他
締結可能	締結可能	

b 防犯への協力

夜間照明の配置	警備員等の巡回	その他
配慮あり	なし	敷地要所に防犯カメラを設置

評価
○

2 生活環境悪化防止関係

(1) 騒音発生に係る事項

ア 騒音問題対応策

(ア) 一般的対策

	住居(距離)	高層住居(距離)	騒音発生源	遮音壁(高さ)	緑地帯	その他の対策
東方向	なし	なし	廃棄物車両	なし	なし	-
西方向	なし	なし	搬入車両後退ブザー音	なし	なし	-
南方向	25 m	なし	室外機	なし	なし	-
北方向	なし	なし	搬入車両後退ブザー音	なし	なし	-

遮音壁の影響	遮音壁設置なし
--------	---------

カメラガーデン幸田2

(イ) 営業活動の騒音対策

早朝・深夜荷捌きの有無	あり
荷捌施設建築計画面での配慮	アイドリング禁止、騒音抑制の注意喚起を呼びかける看板を設置
荷捌作業運営面での配慮	荷さばき時間の短縮、作業への騒音防止意識の徹底
放送設備使用面での配慮	屋外放送なし

(ウ) 付帯設備及び付帯施設等における騒音対策

冷却塔、室外機等からの騒音配慮	低騒音型・消音型機器を使用、屋上中央付近に設置、グリーン購入法適合機を使用
給排気口等からの騒音配慮	低騒音型・消音型機器を使用
駐車場からの騒音配慮	アイドリングストップ及び夜間の騒音注意の看板を設置
廃棄物収集作業等に伴う騒音配慮	深夜における作業の禁止。作業の時間短縮のため、廃棄物の減量化に努め
経年劣化等の事後対策	機器周辺の防音措置の強化、機器の配置の見直し・更新

(エ) 併設施設における騒音対策

施設面の騒音配慮	特にありません。
運営面の騒音配慮	特にありません。

イ 騒音の予測評価

予測対象騒音	定常騒音	空調機室外機 94	キュービクル 3	給排気口 153	風力発電 1														
		冷凍機室外機 11																	
	変動騒音	来店車両 ○	後進警報ブザー ○	台車 ○															
	衝撃騒音	廃棄物収集作業 ○	搬入車両 ○	廃棄物収集車両 ○															
		荷さばきリフト昇降音 ○																	
建物の構造(高さ)		鉄骨平屋建(9.5m)																	

(ア) 等価騒音レベル予測

		北(A)	東(B)	南(C)	西(D)
用途地域		第1種住居地域	市街化調整区域	第1種住居地域	第1種住居地域
昼間基準値		55 dB	55 dB	55 dB	55 dB
夜間基準値		45 dB	45 dB	45 dB	45 dB
設置者	昼間等価騒音レベル	39.4 dB	48.5 dB	40.6 dB	50.5 dB
	評価	○	○	○	○
	夜間等価騒音レベル	29.3 dB	43.9 dB	40.2 dB	31.5 dB
県	昼間等価騒音レベル検証	妥当	妥当	妥当	妥当
	夜間等価騒音レベル検証	妥当	妥当	妥当	妥当

※基準値を超えた場合の対応等

--

(イ) 夜間における騒音ごとの予測

A 商工系地域で周囲50m以内に学校、保育所、病院、患者収容施設を有する診療所、図書館、特別養護老人ホームの有無					無
B 工業地域で住居系地域との境界線を50m以内に有するか否か					
上記A・Bの具体的内容					
		北(a)	東(b)	南(c)	西(d)
用途地域		近隣商業地域	近隣商業地域	近隣商業地域	近隣商業地域
基準値を5dB減ずる要因		なし	なし	なし	なし
基準値		50dB	50dB	50dB	50dB
設置者	定常騒音の騒音レベル	27.5dB	39.8dB	44.4dB	29.6dB
	評価	○	○	○	○
	変動騒音と衝撃騒音の騒音レベルの最大値	35.3dB	53.9dB	19.7dB	22.1dB
県	定常騒音の騒音レベル検証	妥当	妥当	妥当	妥当
	変動騒音と衝撃騒音の騒音レベルの最大値検証	妥当	妥当	妥当	妥当

※基準値を超えた場合の対応等

b地点周辺における車両走行騒音の影響を検討するためにb'地点(官民境界)において予測計算を行った。予測の結果、b'地点では43.4予測値が規制基準を下回るものとなった。
--

カメラガーデン幸田2

(2) 廃棄物関係
ア 廃棄物等の保管について

悪臭問題関係配慮	臭気が漏れないよう密閉する
衛生問題関係配慮	生ゴミは毎日収集を行う

(ア) 小売店舗の必要保管容量
a 指針に分類される廃棄物等

マックスバリュ							
取扱品目	届出容量	保管日数	日排出量	見かけ比重	必要保管容量	見かけ比重の変更	評価
紙廃棄物用	13.00 m ³	1日	1.250 t	0.10 t/m ³	4.57 m ³	変更なし	○
金属製廃棄物用	1.00 m ³	3日	0.042 t	0.10 t/m ³	0.45 m ³	変更なし	○
ガラス製廃棄物用	1.50 m ³	7日	0.036 t	0.10 t/m ³	0.91 m ³	変更なし	○
プラスチック製廃棄物用	8.00 m ³	1日	0.120 t	0.01 t/m ³	4.40 m ³	変更なし	○
生ごみ用	4.75 m ³	1日	1.017 t	0.55 t/m ³	0.67 m ³	変更なし	○
その他可燃性廃棄物用	5.00 m ³	2日	0.332 t	0.38 t/m ³	0.63 m ³	変更なし	○
合計	33.25 m ³	-	-	-	11.63 m ³	-	○
建物1-2							
取扱品目	届出容量	保管日数	日排出量	見かけ比重	必要保管容量	見かけ比重の変更	評価
紙廃棄物用	0.30 m ³	1日	1.250 t	0.10 t/m ³	0.24 m ³	変更なし	○
金属製廃棄物用	0.10 m ³	3日	0.042 t	0.10 t/m ³	0.03 m ³	変更なし	○
ガラス製廃棄物用	0.10 m ³	7日	0.036 t	0.10 t/m ³	0.07 m ³	変更なし	○
プラスチック製廃棄物用	0.30 m ³	1日	0.120 t	0.01 t/m ³	0.20 m ³	変更なし	○
生ごみ用	0.10 m ³	1日	1.017 t	0.55 t/m ³	0.04 m ³	変更なし	○
その他可燃性廃棄物用	0.10 m ³	2日	0.332 t	0.38 t/m ³	0.03 m ³	変更なし	○
合計	1.00 m ³	-	-	-	0.61 m ³	-	○
建物1-3							
取扱品目	届出容量	保管日数	日排出量	見かけ比重	必要保管容量	見かけ比重の変更	評価
紙廃棄物用	0.30 m ³	1日	1.250 t	0.10 t/m ³	0.25 m ³	変更なし	○
金属製廃棄物用	0.10 m ³	3日	0.042 t	0.10 t/m ³	0.03 m ³	変更なし	○
ガラス製廃棄物用	0.10 m ³	7日	0.036 t	0.10 t/m ³	0.07 m ³	変更なし	○
プラスチック製廃棄物用	0.30 m ³	1日	0.120 t	0.01 t/m ³	0.20 m ³	変更なし	○
生ごみ用	0.10 m ³	1日	1.017 t	0.55 t/m ³	0.04 m ³	変更なし	○
その他可燃性廃棄物用	0.10 m ³	2日	0.332 t	0.38 t/m ³	0.03 m ³	変更なし	○
合計	1.00 m ³	-	-	-	0.62 m ³	-	○
建物1-4							
取扱品目	届出容量	保管日数	日排出量	見かけ比重	必要保管容量	見かけ比重の変更	評価
紙廃棄物用	0.30 m ³	1日	1.250 t	0.10 t/m ³	0.24 m ³	変更なし	○
金属製廃棄物用	0.10 m ³	3日	0.042 t	0.10 t/m ³	0.03 m ³	変更なし	○
ガラス製廃棄物用	0.10 m ³	7日	0.036 t	0.10 t/m ³	0.07 m ³	変更なし	○
プラスチック製廃棄物用	0.30 m ³	1日	0.120 t	0.01 t/m ³	0.20 m ³	変更なし	○
生ごみ用	0.10 m ³	1日	1.017 t	0.55 t/m ³	0.03 m ³	変更なし	○
その他可燃性廃棄物用	0.10 m ³	2日	0.332 t	0.38 t/m ³	0.03 m ³	変更なし	○
合計	1.00 m ³	-	-	-	0.61 m ³	-	○
建物1-5 ジップ							
取扱品目	届出容量	保管日数	日排出量	見かけ比重	必要保管容量	見かけ比重の変更	評価
紙廃棄物用	4.00 m ³	1日	1.250 t	0.10 t/m ³	1.25 m ³	変更なし	○
金属製廃棄物用	1.00 m ³	3日	0.042 t	0.10 t/m ³	0.12 m ³	変更なし	○
ガラス製廃棄物用	1.00 m ³	7日	0.036 t	0.10 t/m ³	0.28 m ³	変更なし	○
プラスチック製廃棄物用	4.00 m ³	1日	0.120 t	0.01 t/m ³	1.20 m ³	変更なし	○
生ごみ用	1.18 m ³	1日	1.017 t	0.55 t/m ³	0.19 m ³	変更なし	○
その他可燃性廃棄物用	1.00 m ³	2日	0.332 t	0.38 t/m ³	0.17 m ³	変更なし	○
合計	12.18 m ³	-	-	-	3.20 m ³	-	○
建物1-6							
取扱品目	届出容量	保管日数	日排出量	見かけ比重	必要保管容量	見かけ比重の変更	評価
紙廃棄物用	3.00 m ³	1日	1.250 t	0.10 t/m ³	0.93 m ³	変更なし	○
金属製廃棄物用	0.50 m ³	3日	0.042 t	0.10 t/m ³	0.09 m ³	変更なし	○
ガラス製廃棄物用	0.50 m ³	7日	0.036 t	0.10 t/m ³	0.21 m ³	変更なし	○
プラスチック製廃棄物用	3.00 m ³	1日	0.120 t	0.01 t/m ³	0.90 m ³	変更なし	○
生ごみ用	0.50 m ³	1日	1.017 t	0.55 t/m ³	0.14 m ³	変更なし	○
その他可燃性廃棄物用	1.14 m ³	2日	0.332 t	0.38 t/m ³	0.13 m ³	変更なし	○
合計	8.64 m ³	-	-	-	2.39 m ³	-	○
建物1-7							
取扱品目	届出容量	保管日数	日排出量	見かけ比重	必要保管容量	見かけ比重の変更	評価
紙廃棄物用	3.00 m ³	1日	1.250 t	0.10 t/m ³	1.11 m ³	変更なし	○
金属製廃棄物用	0.50 m ³	3日	0.042 t	0.10 t/m ³	0.12 m ³	変更なし	○
ガラス製廃棄物用	0.50 m ³	7日	0.036 t	0.10 t/m ³	0.21 m ³	変更なし	○
プラスチック製廃棄物用	3.00 m ³	1日	0.120 t	0.01 t/m ³	1.10 m ³	変更なし	○
生ごみ用	1.00 m ³	1日	1.017 t	0.55 t/m ³	0.16 m ³	変更なし	○
その他可燃性廃棄物用	1.14 m ³	2日	0.332 t	0.38 t/m ³	0.15 m ³	変更なし	○
合計	9.14 m ³	-	-	-	2.86 m ³	-	○

カメラガーデン幸田2

建物1-8								
取扱品目	届出容量	保管日数	日排出量	見かけ比重	必要保管容量	見かけ比重の変更	評価	
紙廃棄物用	0.50 m ³	1日	1.250 t	0.10 t/m ³	0.31 m ³	変更なし	○	
金属製廃棄物用	0.25 m ³	3日	0.042 t	0.10 t/m ³	0.03 m ³	変更なし	○	
ガラス製廃棄物用	0.25 m ³	7日	0.036 t	0.10 t/m ³	0.07 m ³	変更なし	○	
プラスチック製廃棄物用	0.50 m ³	1日	0.120 t	0.01 t/m ³	0.30 m ³	変更なし	○	
生ごみ用	0.25 m ³	1日	1.017 t	0.55 t/m ³	0.05 m ³	変更なし	○	
その他可燃性廃棄物用	0.50 m ³	2日	0.332 t	0.38 t/m ³	0.04 m ³	変更なし	○	
合計	2.25 m ³	-	-	-	0.80 m ³	-	○	
建物1-9								
取扱品目	届出容量	保管日数	日排出量	見かけ比重	必要保管容量	見かけ比重の変更	評価	
紙廃棄物用	3.90 m ³	1日	1.250 t	0.10 t/m ³	3.88 m ³	変更なし	○	
金属製廃棄物用	0.20 m ³	1日	0.042 t	0.10 t/m ³	0.13 m ³	変更なし	○	
ガラス製廃棄物用	0.80 m ³	7日	0.036 t	0.10 t/m ³	0.77 m ³	変更なし	○	
プラスチック製廃棄物用	3.80 m ³	1日	0.120 t	0.01 t/m ³	3.70 m ³	変更なし	○	
生ごみ用	0.60 m ³	1日	1.017 t	0.55 t/m ³	0.57 m ³	変更なし	○	
その他可燃性廃棄物用	0.30 m ³	1日	0.332 t	0.38 t/m ³	0.27 m ³	変更なし	○	
合計	9.60 m ³	-	-	-	9.32 m ³	-	○	
保管日数の設定根拠	既存の実績に基づく							
見かけ比重変更の理由	変更なし							
指針と異なる算定式の使用	変更なし							

(イ)小売店舗以外の施設の必要保管容量

a 飲食店の廃棄物等

取扱品目	飲食店の面積	飲食店の保管容量	保管日数	日排出量	見かけ比重	必要保管容量	見かけ比重の変更
生ごみ等用	564 m ²	0.58 m ³	1日	112.8 kg	550 kg/m ³	0.21 m ³	変更なし
保管日数の設定根拠	既存の実績に基づく						
見かけ比重変更の理由	変更なし						
指針と異なる算定式の使用	変更なし						

廃棄物排出量を減少させる要因		廃棄物排出量を増加させる要因	
ダンボール不使用納品の実施	あり	空缶・空き瓶の回収箱設置	あり
生ゴミ堆肥化施設の使用	なし	食品トレー・ペットボトルの回収箱設置	あり
廃棄物等圧縮機の使用	なし	食品加工場の設置	あり
脱水装置の使用	なし	物販店以外の施設との保管施設の共有	なし
その他	なし	その他	なし

位置・構造	種類・処理方法ごとの分別の実施	スーパーは種類別に廃棄物倉庫に保管
	搬出作業の利便性の確保	特になし
	搬出作業の騒音・悪臭対策の確保	夜間及び早朝作業は控える
	生ゴミ保管施設の温度管理等の実施	なし
	生ゴミ保管施設の密閉性の確保	あり

イ 廃棄物等の運搬や処理について

十分な搬送頻度の確保	特になし
繁忙期の特別な措置	搬出回数を増便
運搬(予定)業者(免許番号)	未定
運搬業者・処理業者に対する情報提供	特になし
敷地内処理の配慮	すべて敷地外処理
廃棄物運搬・処理実施要綱等の制定	なし

ウ その他廃棄物関連対応策について

食品加工場等からの悪臭防止対策	定期的に機具の清掃の実施等の措置を行う。
併設施設からの悪臭防止対策	定期的に機具の清掃の実施等の措置を行う。

評価
○

(3) 街づくり等への配慮

街並みづくり等への配慮	エコタウンとしての街づくりをしています。
	ハイブリッド照明の設置 店舗の電力の一部を賄うためスーパー棟屋根にソーラーパネルを設置予定 ソーラー街灯の設置
市町村等の公的計画への協力	特になし
照明等の配慮	夜間は防犯上、照明を点灯しますが、駐車場に光が当たるよう調整します。
敷地内の緑地計画	低木を植栽(1,384m ²)します。スーパー棟建物南面は壁面緑化します。

評価
○

カメラガーデン幸田2

出店地連絡会議の意見概要	対応
<ul style="list-style-type: none"> ・既存店舗を含めた広域誘導経路について検証し、その結果に基づいて関係機関と協議されたい。 ・防犯カメラ、防犯灯の設置など防犯計画について、関係機関と協議されたい。 ・各店舗のごみの排出量の削減に努められたい。 ・届出時から変更された環境整備計画について、報告されたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・既存の店舗に来店するお客様は、広域誘導経路に計上せず交差点検討を行いました。改めて広域誘導経路により検証し、岡崎警察署交通課規制係と検討結果を協議しました。検討結果に基づき青矢印信号時間等の2ヶ所変更を申し出ました。 ・岡崎警察署地域課と防犯カメラ、防犯灯の位置、個数について説明し、計画図を提出し了承を受けました。 ・事業者は店長会において、ゴミの排出量の削減に努めて頂きたい旨、各店舗にお願いします。 ・風力発電設置は中止とし、ハイブリッド照明を設置します。また、街づくりの一環として、マックスバリュ南壁面には壁面緑化を行い、併せて高効率照明・LEDを設置、一期工事のケーヨーD2南側壁面にも壁面緑化を行い、高効率照明・LEDの設置を予定しております。
<p style="text-align: center;">市町村の意見概要</p> <p style="text-align: center;">意見なし</p>	<p style="text-align: center;">対応</p> <p style="text-align: center;">—</p>
<p style="text-align: center;">住民等の意見の概要</p> <p style="text-align: center;">意見なし</p>	<p style="text-align: center;">対応</p> <p style="text-align: center;">—</p>
<p>県の意見案</p> <p>意見なし</p>	
<p>県の意見に至る考え方</p> <p>出店地連絡会議での意見に対する設置者の対応は概ね妥当なものと考えられる。</p>	